



Harveyは、全米屈指のシミュレーション教育施設であるマイアミ大学ゴードンセンターで約40年前に開発され、医学教育の分野で最も長く使用されているシミュレータです。

テクノロジーの進化と共に、現行モデルは以前と比べて大幅に改良されており、機能アップとともに可搬性やコストパフォーマンスが向上しました。

ボタン操作で血圧、脈拍、心音、心雑音を変えながら様々な心疾患をシミュレートできるHarveyは、ベッドサイドで行う心疾患の診断やアセスメントを学ぶためのツールとして世界中の医療従事者教育に活用されています。

## シミュレート部位

Harveyでアセスメントできる部位は下記の通りです。  
疾患に応じた兆候をリアルに再現します。

### 製品の特長

電源を入れ、症例を選ぶだけで心音、呼吸、心拍および脈拍が自動的に再現されます。

- ・オールインワン設計（約42kg）
- ・6箇所の呼吸音聴診エリア
- ・9箇所の心音聴診エリア
- ・30種類の患者状態を再現
- ・12箇所の心拍／脈拍を触知できます
- ・音量と拍動の強さは変更可能
- ・病歴聴取用スピーカー付属のワイヤレスマイクで会話シミュレーションが可能

### 世界中で活躍するHarvey

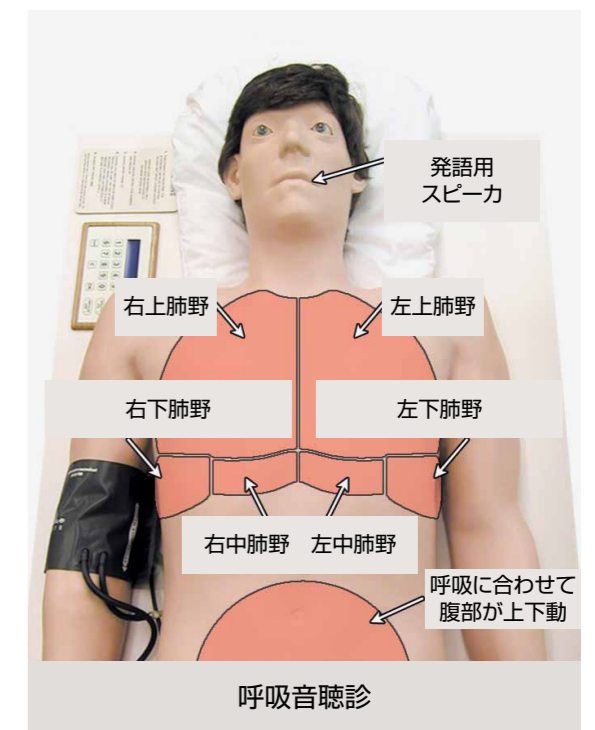
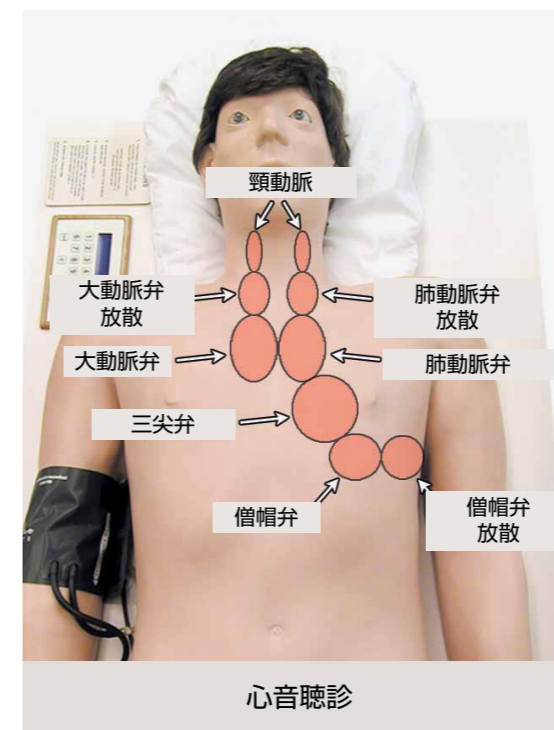
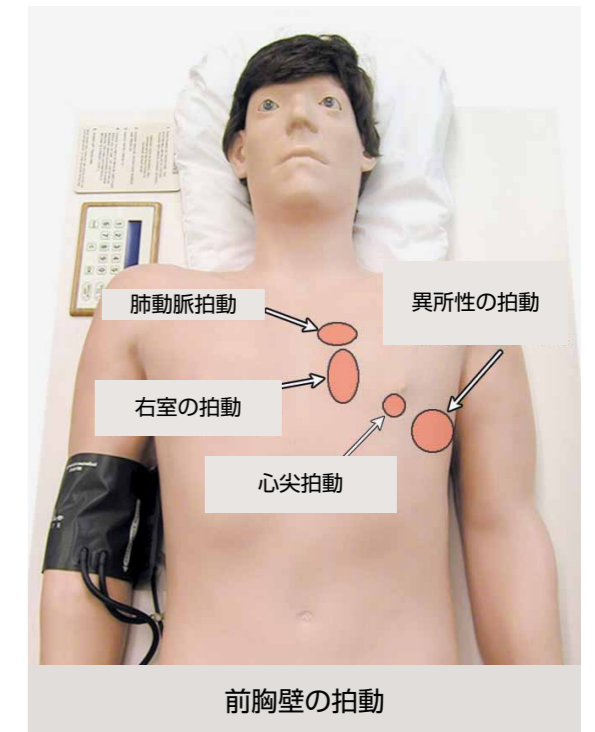
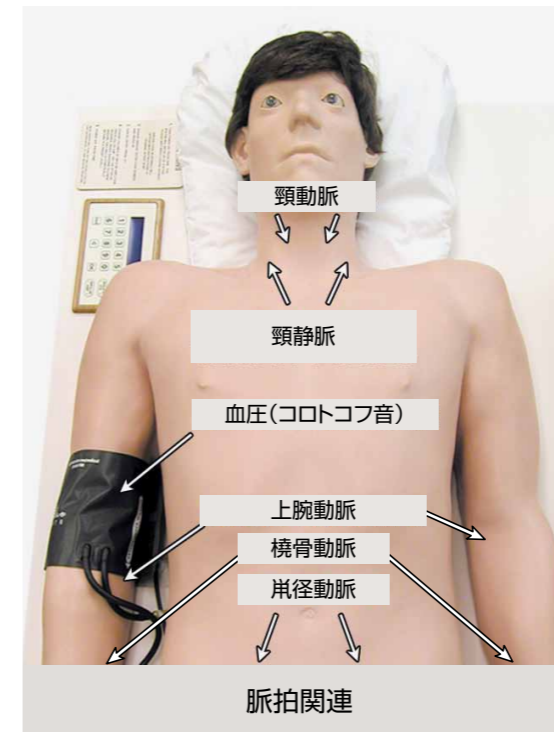
学生、レジデント、医師、医師助手（PA）、看護師、ナースプラクティショナー（NP）など、世界中の様々な医療従事者がHarveyを使った教育を受けています。

- ・British Heart Foundation（英国心臓財団）は27ある国内の医学部全てにHarveyを設置しました。
- ・American College of Cardiology（米国心臓病学会）は、教育器材としてHarveyを推奨しています。
- ・The American Board of Internal Medicine（米国内科試験委員会）およびRoyal College of Canada（カナダ専門医協会）では、Harveyを実技試験の教材として採用しています。

### 症例

Harveyは30種類の状態をリアルに再現でき、包括的な学習カリキュラムを提供します。一般的且つ比較的簡単な状態から、稀で複雑な疾患までを網羅しています。

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・導入プログラム</li> <li>・ノーマル</li> <li>・無害性雑音</li> <li>・大動脈硬化</li> <li>・高血圧</li> <li>・狭心症</li> <li>・急性心筋梗塞（AMI）：下壁</li> <li>・急性心筋梗塞（AMI）：前壁</li> <li>・心室瘤</li> <li>・僧帽弁逸脱（MVP）</li> <li>・僧帽弁逸脱、孤立性クリックおよび雑音</li> <li>・僧帽弁逆流（MR）：慢性</li> <li>・僧帽弁逆流（MR）：軽度</li> <li>・僧帽弁逆流（MR）：急性</li> <li>・重度の三尖弁逆流（TR）を伴う僧帽弁狭窄（MS）</li> <li>・軽度の三尖弁逆流（TR）を伴う僧帽弁狭窄（MS）</li> <li>・僧帽弁狭窄および逆流</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大動脈弁逆流（AR）：慢性</li> <li>・大動脈弁逆流（AR）：急性</li> <li>・大動脈弁狭窄（AS）</li> <li>・閉塞性肥大型心筋症（HOCM）</li> <li>・心筋症</li> <li>・急性心膜炎</li> <li>・原発性肺高血圧（PPH）</li> <li>・心房中隔欠損（ASD）</li> <li>・心室中隔欠損（VSD）</li> <li>・動脈管開存（PDA）</li> <li>・肺動脈弁狭窄（PS）</li> <li>・大動脈縮窄（CoA）</li> <li>・ファロー四徴（T/F）</li> </ul> |
|---|---|



## Contributors – Cardiologists and Educators from:

Miami • Arizona • Chicago • Dundee • Duke • Emory • Florida • Illinois • Iowa • Mayo • Northwestern